



電気自動車はとってもエコ

僕は、環境フェアの中で、まず、最初に電気自動車を取材しました。取材に協力してくれた東海大学大学院2年生の野沢さんは、「電気自動



電気自動車って初めて見ました

のは、電気製品のおもちやで、ぬいぐるみも多いです。またこの仕事をしていて一番嬉しいことは、直し終わって子どもたちにおもちやを渡すときに、子どもたちの喜ぶ顔が見られることです」と答え

てくれました。



僕もおもちやを大事にしよう

040年には、北極の氷がすべて溶けるかもしれない。また、コンビニエンスストア1軒分の電気使用量は、住宅51軒分と同じである」など、いろいろな事を教えてくださいました。

と答えてくれました。

次に、おもちゃの病院を取材しました。取材に協力してくれた石川さんは、「一番持ち込まれるのが多い



環境フェア2008に密着!

—地球を冷やす取り組み—
—盛り沢山な紹介—

待機電力ってなに?

わたしは最初に「目で見る待機電力」のブースを取材しました。待機電力とは、電気製品のスイッチは切ってあるけれど、コンセントを差したままにしているときに使う電気のことです。

電力計で待機電力を測定して、電気をお金に換

算してみました。1年間コンセントを差したままだと、ラジオで180円、炊飯器で380円、パソコンのプリンターで1309円もかかります。使っていないのにこれだけのお金がかかるんだから、もったいない



電気自動車、乗ってみたいなあ

と思います。だからみなさんも使い終わったらしっかり電源を切って、コンセントを抜くようにしてください。

電気のムダ使いはX

次に「よく分かる地球温暖化教室」というブースを取材して、日本では一人が1日に使うエネルギー量が石油に換算すると、一人11キログラムも使うということを知りました。例えば、パ



いろいろな取り組みがあるんですね

台の割合で自動販売機が67万台あります。となると日本では、48人に1台の割合で自動販売機が



こんなに電気を使うんだ

売機がどのくらい電気を使っているか知っていますか。正解は、家1軒分の電力を使います。自動販売機は、全国で約2

平塚市では、「地球を冷やせ」をテーマに、7月27日(日)～8月2日(土)を「ひらつかクールダウン その初日のイベントと平塚総合体育館で開かれた環境フェア2008を渡邊さんと中條さんが取材しました。

温暖化をなんとかしなくっちゃ



ひらつか環境フェア2008



みんなへのメッセージ

小さなことからコツコツと、できることから始めよう。それが地球を救う。ストップ！地球温暖化。



僕が今回の取材を通して一番強く感じたことは、地球温暖化の深刻さです。一人一人少しずつでもできることがあるので、みんなで力を合わせて、地球温暖化にストップをかけるにはいけないと強く感じました。

みんなへのメッセージ

あることになりました。それからなんと、石油の輸入量は70年前に比べて約250倍にもなるそうです。わたしはこれを聞いて、日本はせいたくをしすぎていると思いました。これからは、地球環境に気を使いながら生活していきたいです。

地球環境のためにできることは、わたしたちにもたくさんあります。小さなことから大きなことまで、どんどん始めよう！

